

第9期（平成27年3月期）決算公告

平成27年6月17日

株式会社バタフライ

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	812,019	流動負債	521,820
現金及び預金	506,192	買掛金	157,409
売掛金	185,686	短期借入金	300,000
貯蔵品	349	未払金	30,100
前払費用	32,089	未払法人税等	468
立替金	12,244	預り金	10,600
繰延税金資産	69,193	未払消費税	23,241
その他	6,480	固定負債	9,500
貸倒引当金	△216	退職給付引当金	9,500
固定資産	161,320	負債合計	531,320
有形固定資産	26,451	(純資産の部)	
建物及び構築物	18,501	株主資本	442,020
工具、器具及び備品	7,949	資本金	93,937
無形固定資産	131,478	資本剰余金	173,513
ソフトウェア	120,014	資本準備金	173,513
ソフトウェア仮勘定	11,463	利益剰余金	174,568
投資その他の資産	3,391	その他利益剰余金	174,568
長期前払費用	3,391	繰越利益剰余金	174,568
		(うち当期純損失)	(170,346)
		純資産合計	442,020
資産合計	973,340	負債・純資産合計	973,340

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法
- ① 貯蔵品 …… 最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく薄価切下げの方法により算定）
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産
（リース資産を除く） …… 定額法によっております。
但し、10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年均等償却を採用しております。なお、主要な減価償却資産の耐用年数は以下の通りであります。
- | | |
|-----------|--------|
| 建物及び構築物 | 10～15年 |
| 工具、器具及び備品 | 4～5年 |
- ② 無形固定資産
（リース資産を除く） …… 定額法によっております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金 …… 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- ② 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- (4) 収益及び費用の計上基準
- 受託制作のソフトウェア開発プロジェクトに係る収益及び費用の計上基準
- 当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については、工事進行基準（工事の進捗率の見積は原価比例法）を、その他の場合については、工事完成基準を適用しております。
- (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
- 消費税等の会計処理 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 12,572千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度末の発行済株式の種類及び総数
- 普通株式 1,185,000株
- (2) 当事業年度末における自己株式の種類及び株式数
- 該当事項はありません。
- (3) 当事業年度末の新株予約権（権利行使期間の初日が到来していないものを除く。）の目的となる株式の種類及び株式数
- 普通株式 31,900株